

～理想の家事スタイルは「夫婦で半々に分担して家族みんなでシェア」が男女とも同じ意見～
夫婦の家事に関する調査結果報告書

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニーでは、男女の既婚者で子どものいる方を対象に、夫婦の家事の負担などについて調査を実施しましたのでご報告します。有効回答:1,075です。

なお、この調査結果につきましては、11月にリニューアル公開したアイフルホームのキッズデザイン研究所HPでも紹介しています。

- ・キッズデザイン研究所HP <https://www.eyefulhome.jp/concept/kids/labo/>
- ・アイフルホームのキッズデザインHP <https://www.eyefulhome.jp/concept/kids/>

■調査結果について

- ・日常の家事が好きな女性が29.6%に対して、家事が好きな男性が39.7%と約10ポイント高くなっています。
- ・好きな家事を3つ選んでもらったところ、「料理」が29.7%でTOP。続いて「掃除機をかける」19.4%、「食器洗い」18.7%となっています。
- ・嫌いな家事を3つ選んでもらったところ、こちらも「料理」が30.0%でTOP。続いて「献立を考える」28.0%、「トイレ掃除」26.7%となっています。
- ・現状での家事の負担割合は、男女とも「ママが80%、パパが20%」が最も多く、女性の回答では45.9%、男性の回答では、39.0%に達しています。さらに、「ママが100%」「ママが80%、パパが20%」を合算すると、その比率は、女性の回答では72.7%、男性の回答では49.5%となり、女性の回答の方が23.2ポイント高くなっています。
男性と女性で家事へ参画意識に大きな隔りがあることが判明しました。
- ・家事についての理想のスタイルでは、「分担や誰かの仕事ではなくみんなでシェアしたい」が最も高く、30.0%に達し、「夫婦での分担を50% 50%とする」が24.0%で続いています。
- ・男女別に見ると、「分担や誰かの仕事ではなくみんなでシェアしたい」は女性29.2%、男性30.7%、「夫婦での分担を50% 50%とする」は女性22.5%、男性25.5%と若干男性の回答の方が高くなっていますが、男女とも理想の家事スタイルは、夫婦で半々に分担して家族みんなでシェアすることが判明しました。

■アイフルホームのキッズデザインについて

アイフルホームでは、2008年より「子どもにやさしいはみんなにやさしい」をスローガンに、子どもから高齢者・障がい者など、すべての人に住みやすい住宅を提供することを目的に、子ども目線・子ども基準で考える「キッズデザイン」の家づくりを進めています。この「キッズデザイン」の考え方について、2021年11月から新たな4つのコンテンツとして、「キッズセーフティ」「絆設計」「家事デザイン」「子育て提案」と定め、今後も時代のニーズに即した商品・サービスの開発を進めていきます。

報道関係者
お問合せ先

(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング部
千明 和彦(ちぎら かずひこ)
TEL:03-5626-8251 携帯:070-5583-0039
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL 住宅研究所
本社:東京都江東区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

■調査結果

Q1. あなたは家事が好きですか？(SA)

【全体】

	実数	比率
好き	373	34.7%
どちらでもない	346	32.2%
嫌い	356	33.1%
全体	1,075	100.0%

【女性】

	実数	比率
好き	158	29.6%
どちらでもない	178	33.3%
嫌い	198	37.1%
全体	534	100.0%

【男性】

	実数	比率
好き	215	39.7%
どちらでもない	178	32.9%
嫌い	148	27.4%
全体	541	100.0%

Q2. 好きな日常の家事を3つお選びください(MA) N=1,075

	実数	比率
料理	319	29.7%
掃除機をかける	209	19.4%
食器洗い	201	18.7%
整理整頓	200	18.6%
食材の買い物	198	18.4%
日用品の買い出し	188	17.5%
洗濯	158	14.7%
献立を考える	130	12.1%
洗濯物を干す	119	11.1%
お弁当作り	95	8.8%
お風呂掃除	90	8.4%
洗濯物をたたむ	59	5.5%
玄関、庭の掃除	51	4.7%
トイレ掃除	43	4.0%
ゴミの分別	41	3.8%
洗濯物を片付ける	26	2.4%
その他	22	2.0%
アイロンがけ	11	1.0%
ない	244	22.7%

Q3. 嫌いな日常の家事を3つお選びください(MA) N=1,075

	実数	比率
料理	322	30.0%
献立を考える	301	28.0%
トイレ掃除	287	26.7%
食器洗い	265	24.7%
お風呂掃除	230	21.4%
掃除機をかける	183	17.0%
整理整頓	147	13.7%
お弁当作り	137	12.7%
アイロンがけ	124	11.5%
洗濯物をたたむ	107	10.0%
洗濯物を干す	95	8.8%
ゴミの分別	87	8.1%
玄関、庭の掃除	75	7.0%
洗濯物を片付ける	71	6.6%
洗濯	59	5.5%
食材の買い物	35	3.3%
日用品の買い出し	27	2.5%
その他	16	1.5%
ない	117	10.9%

Q4. 夫婦の家事分担のたいたいの負担割合は？(SA)

【女性】 N=534

	実数	比率
ママが 100%	143	26.8%
ママが 80%、パパが 20%	245	45.9%
ママが 60%、パパが 40%	76	14.2%
ママが 50%、パパが 50%	48	9.0%
ママが 40%、パパが 60%	6	1.1%
ママが 20%、パパが 80%	5	0.9%
パパが 100%	8	1.5%
その他	3	0.6%

【男性】 N=541

	実数	比率
ママが 100%	57	10.5%
ママが 80%、パパが 20%	211	39.0%
ママが 60%、パパが 40%	133	24.6%
ママが 50%、パパが 50%	87	16.1%
ママが 40%、パパが 60%	19	3.5%
ママが 20%、パパが 80%	12	2.2%
パパが 100%	17	3.1%
その他	5	0.9%

Q5. 家事についての理想のスタイルで、最もあてはまるものを一つお選びください(SA)

【全体】

	実数	比率
分担や誰かの仕事ではなくみんなでシェアしたい	322	30.0%
夫婦での分担を 50% 50%とする	258	24.0%
せつかくなら楽しんでやりたい	181	16.8%
自分がやってもいいけど、感謝してほしい	165	15.3%
主婦または主夫のみがやる	78	7.3%
家事は代行サービスに委託したい	60	5.6%
その他	11	1.0%
計	1,075	100.0%

【女性と男性の比較】 ※カッコ内は実数

	女性の比率	男性の比率
分担や誰かの仕事ではなくみんなでシェアしたい	29.2% (156)	30.7% (166)
夫婦での分担を 50% 50%とする	22.5% (120)	25.5% (138)
せつかくなら楽しんでやりたい	17.2% (92)	16.5% (89)
自分がやってもいいけど、感謝してほしい	22.1% (118)	8.7% (47)
主婦または主夫のみがやる	4.7% (25)	9.8% (53)
家事は代行サービスに委託したい	3.9% (21)	7.2% (39)
その他	0.4% (2)	1.7% (9)
計	100.0% (534)	100.0% (541)

■調査概要

・有効回答:1,075

・調査対象:男女・既婚者・子供あり

【男女比】

	実数	比率
男性	541	50.3%
女性	534	49.7%
全体	1,075	100.0%

【年齢】

	実数	比率
20代	340	31.6%
30代	445	41.4%
40代	290	27.0%
全体	1,075	100.0%

・調査時期:2021年7月30日から8月16日

・調査地域:全国(沖縄県を除く)

北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
65	92	265	250	189	77	33	104
6.0%	8.6%	24.7%	23.3%	17.6%	7.2%	3.1%	9.7%

・調査方法:WEB調査

◆当社概要

- ・会社名 株式会社LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー
- ・代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦
- ・本社所在地 〒136-8535 東京都江東区大島 2-1-1
- ・URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】 <https://www.lixil-jk.co.jp/>
【アイフルホーム】 <https://www.eyefulhome.jp/>



◆LIXIL住宅研究所 概要

住宅及びビル建材・設備機器の製造販売・住宅フランチャイズチェーンの運営など、総合的な住生活関連事業を展開するLIXILの一員です。住宅フランチャイズチェーン事業の運営を担う企業として、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを展開し、国内最大級の住宅フランチャイズチェーン事業を展開しています。

◆アイフルホーム 概要

1984年の創業以来、「より良い家を、より多くの人に、より合理的に提供する」との使命を掲げ、お客様の「良い家に住みたい」というご要望にお応えするため、だれもが安心して家を手に入れられる住宅のフランチャイズチェーンシステムを開発・導入したパイオニアです。高いコストパフォーマンスと統一品質の実現により、適正価格で高品質な住まいを提供し続け、これまでに17万棟を超える住まいを提供してきました。

◆キッズデザイン研究所

キッズデザイン研究所は、2008年4月に創設した社内シンクタンクです。子どもを取り巻く住環境・家庭環境に関わる様々な課題に対し、研究・開発に取り組み、全ての世代の人だけでなく、社会が抱える課題を住まいで解決することを目指しています。